

《2016年度虎の門病院 肝疾患診療連携研修会 開催報告》

- 第1回 日時：2016年5月29日（日）14:00～16:00
会場：ソラシティ カンファレンスセンター Room C
講演：ウイルス性肝炎治療の最前線
- (1) 『B型慢性肝炎診療の最新の治療成績』
虎の門病院 肝臓内科部長 鈴木 文孝
 - (2) 『C型肝炎に対する経口剤治療の選択と今後の新たな経口剤の動向』
虎の門病院分院 分院長 熊田 博光
- 第2回 日時：2016年 9月18日（日） 14:00～16:00
会場：UDX GALLERY 4階 NEXT-2
講演：変革を遂げた肝炎診療の中での諸問題
- (1) 危険な脂肪性肝疾患 (fatty liver disease)の見分け方と今後の診療展開
虎の門病院 肝臓内科 川村 祐介
 - (2) 高齢化社会におけるC型肝炎治療
～直接作用型抗ウイルス薬市販後の実態～
虎の門病院 肝臓内科医長 芥田 憲夫
- 第3回 日時：2016年 11月27日（日） 14:00～16:00
会場：KFC Hall & Rooms 3階 Annex
講演：進行した肝疾患に対する最新の話題
- (1) 肝癌診療に関する最近の話題
虎の門病院 肝臓内科医長 小林 正宏
 - (2) インターフェロンフリー時代の画像診断
～いつ、どのタイミングで専門医に紹介するのか～
虎の門病院 肝臓内科医長 斉藤 聡
- (情報提供) 2017年の肝炎治療はどうなる？
虎の門病院 肝臓内科部長 鈴木義之



第1回
5月29日（日）
参加人数：159名



第2回
9月18日（日）
参加人数：90名



第3回
11月27日（日）
参加人数：71名